

あい、風通信 19号

応援します、生涯学習 — ふえる知識と仲間の輪

学びのスタンプ通算 26 号



新年を迎えて

いしかり市民カレッジ運営委員長 山田治己

新しい年を迎え、新年のご挨拶を申し上げます。あけましておめでとうございます。

いしかり市民カレッジも 5 回目の雪を経験しています。特に昨年は多くの方のご支援を頂きながら、開校 5 周年記念行事を開催し、成功裡に終わる事ができました。多くのカレッジ生、市民の方々に感謝申し上げます。

今年度は、主催講座を 13 講座 (30 コマ)、まちの先生企画講座を 5 講座 (15 コマ)、藤女子大学との共催講座、教育大学との連携講座、5 周年記念講座等を企画しました。多くの方の受講を頂きました。

新年度は、学びを通して生涯学習を進めるとい市民カレッジの理念に沿って、市民や時代のニーズに応えるための講座を企画しています。

今年も皆様にとってよい年であることを祈念するとともに、市民カレッジも市民の皆様のご期待に沿えるよう、スタッフ一同努力したく思います。よろしくお祈りいたします。

主催講座紹介

講座 11 「和本の世界から仮名文字を楽しもう」～読んで広がる江戸・明治の世界～ (1/16、1/30 ; 北コミセン)

和本は、和紙に書かれたものを糸で綴じたものです。江戸時代には、世界的にも稀なほど和本が出版され、日本の社会の隅々まで広がっていました。

今回の講座は、江戸時代をもっと知りたい方、歴史的古文書に興味のある方、読書が好きで読書分野を広げたい方、和本について知りたい方、新しいことに挑戦したい方などにぜひ受講して頂きたい講座です。

講師は教育大札幌校の吉見孝夫先生で、昨年度の教育大公開講座で大変好評だった 4 回シリーズを 2 回に圧縮してお話しをしていただきます。

講座 13 「食品の安全とその現状」(藤女子大学人間生活学部共催講座) (2/18、3/4 ; 北コミセン)

人間生活の中心ともいえる食生活が乱れるといずれは健康を害し、仕事や家庭生活にも支障をきたします。健康を維持していくためには、食品の衛生管理や私達の周りに氾濫する健康食品の正しい取扱が大切です。

講師は藤女子大教授・人間生活学部長の池田隆幸氏です。第 1 回は「最近の食中毒と家庭における食品衛生」、第 2 回は「健康食品のリスクと安全性確保」についてお話しをしていただきます。

田中實さん 10月31日「北海道文化財保護協会功労賞」を受賞

カレッジ主催講座の一つ「いしかり学コース」の中でも田中實さんの講座は豊富な史実にもとづいて、明瞭な語り口で講義されますので受講者の人気の高い講座です。その田中さんが北海道文化財保護協会の功労賞を受賞されました。田中さんは昭和 35 年 3 月に石狩町郷土研究会を創設された一人です。そして積極的に石狩の歴史・文化・産業など幅広く調査・研究されてきました。これまで「石狩町誌」「石狩町年表」「石狩辨天社史」など石狩に関わる数々の執筆活動をされ、機会があれば快く市民に歴史を語って下さいます。これからもどうか石狩の歴史秘話をお聞かせ願いたいと思っています。

市民カレッジデータ

(12 月 24 日現在)

○登録者～179 人

○協力団体～106 団体



□ゴ制作者

丸山英里子さん

おかげさまで5周年

10月14日（月）開校5周年を記念して、記念講座、記念式典・修了証授与式、記念祝賀会を行いました。

1) 記念講座 作家・小檜山博氏講演「ひとりでは生きられない」

15:00～16:30 花川北コミュニティセンター ホール 受講者119名

貧しかった子どもの頃の体験に即した小檜山さんのお話は、説得力があり現代社会に警鐘を鳴らすもので、受講者も大変感銘を受けました。講演の後に、2階別室でサイン会を行いました。

2) 記念式典・修了証授与式

17:00～17:30 花川北コミュニティセンター ホール

田岡克介学長（石狩市長）、山田治己運営委員長挨拶のあと、ご来賓の市議会建設文教委員長の和田順義様と市民カレッジ生を代表して鷲尾弘之様からご挨拶を頂きました。

引き続き、開校以来毎年講師を務められて市民カレッジに多大な貢献をされた3名の講師の方々、田中實様、村山耀一様、藤村久和様（所用で欠席）に感謝状を贈呈しました。

その後、第9回修了証授与式を行いました。今回受証されたのは、60講座シルバー修了証3名、90講座ゴールド修了証3名、150講座スーパーゴールド修了証3名、200講座ダイヤモンド修了証3名の合計12名でした。

3) 記念祝賀会

18:00～19:30 市民プール 2階

ご来賓、講師、カレッジ生、市職員、運営委員合わせて55名が参加して、和気あいの裡に、カレッジのこれまでを振り返り、これからのカレッジについて語り合いました。

4) 5周年記念誌

同封でお届けした記念誌をお読み頂ければ、誕生から今日までの市民カレッジの歩みが詳しく分かります。

「いしかり市民カレッジ」は、10周年に向けて歩みはじめました！



小檜山博氏講演

平成25年度「まちの先生企画講座・説明会」

11月25日（月）石狩市公民館で「まちの先生企画講座・説明会」を行いました。今回「まちの先生」に応募されたのは4名。テーマは、地図についてのゼミ形式講座、ハーブの効用講座、実践的片付け講座、パソコン講座とバラエティーに富んでいました。応募の中からふさわしいものを選んで、平成26年度の「まちの先生企画講座」として開催することになります。

「まちの先生企画講座」は、講師と参加者が直接触れ合いながら進めるので、両者の一体感が生まれて、楽しさいっぱいなのが特徴です。平成25年度は、歌唱指導、いきいき体操、フラダンス、ハンドメイド、スイーツ作りの5講座が行われ、いずれも大好評でした。平成26年度もどうぞ御期待下さい！

修了証授与式のご案内

「学びの記録」手帳のスタンプ数の確認をお願いします。第10回修了証授与式を3月下旬に予定しています。1講座を受けると1スタンプ押印されますがスタンプ数に応じ規定の修了証が学長（市長）から贈られます。所定のスタンプ数を取得された方は3月7日（金）までに「学びの記録」手帳の巻末にある「いしかり市民カレッジ修了証申請書」に必要事項を記入の上、カレッジ事務局に提出して下さい。

「学びのシリーズ」紹介 ～いしかり食と農のカレッジ～

今回は、現在活発に活動されている石狩市農林水産課主催「いしかり食と農のカレッジ」をご紹介したいと思い、農林水産課さんにお話を聞いてきました。

「いしかり食と農のカレッジ」について、おたずねします。

・いつからどう云う目的で始められたのでしょうか？

「石狩産農水産物と農業への理解を深めるための講座として平成24年度にスタートしました」

・「いしかり食と農のカレッジ」の特徴は、どんなところでしょうか？

「実習を豊富に取り入れた体験型講座として、石狩ならではのユニークなプログラムとなっています」

・今年度開催予定講座数は？また、連携団体はいくつありますか？

「昨年度は29講座開催し、延べ1,034人の参加がありました。今年度は31講座を予定。連携団体は12団体あります」

・受講されているのはどんな年代層ですか？

「子育てを終えた女性や退職された男性が中心です。家庭菜園ブームの中、食と農に関心のある市民が増え、野菜について深く学びたいという方が多くなってきています」

・今後に向けて考えていらっしゃる新しい方向などありますか？

「市民農園のように区画割りした農園ではなく、みんなで作付を計画し、栽培、収穫、加工できるようなコミュニティ農園ができればと考えています」

・「いしかり食と農のカレッジ」で市民に特にアピールしたいことは、どんな事ですか？

「今年度からスタートした『いしかり農産物エキスパート養成事業』では、生産者と消費者のかけ橋となる人材を育成しています。地域で農業を支えるしくみを一緒に考えませんか？来年度も5月から3月まで全10回の開催予定です」

※「いしかり食と農のカレッジ」についてのお問い合わせは、企画経済部農林水産課（TEL72-3164）川村主査まで。

講師の声 まちの先生企画講座4 ～エコバンドでハンドメイド～

自分だけのバックを作って欲しいと思い開催させていただきました。ちょっと難しかったなあと思いながら無事に完成！「おじいちゃんやるね」と孫に言われたと嬉しそうに話してくれた受講生の方、「母に欲しいと言われてあげたの、今度はこんなのリクエストされて…」うまく教えられたかしらと今も時々考えています。何とか無事に終了できたのは受講生の皆さんとスタッフの方々の協力があったからと心から感謝しています。 齋藤美樹子さん

☆カレッジ生募集中 ～学びの輪を広げませんか～

「いしかり市民カレッジ」ではカレッジ生を募集しています。ぜひ会員の皆様から知人、友人へのカレッジ新規入学の紹介をお願いします。カレッジの入学には年度会費1,000円が必要ですがいろいろ特典があります。

- ・講座受講料が400円になります（一般生500円）。
- ・年4回発行のカレッジ情報誌「あい風通信」が送付されます。
- ・所定のスタンプが貯まると修了証書が学長（市長）から手渡されます。

★スタッフ募集中★

カレッジ生の皆さん

今までに培った知識や経験を「市民カレッジ」のスタッフとして生かしてみませんか。活動の場はたくさんありますよ。

連絡を待ってま～す！

■ 発行

いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当：勝木、石井、粕谷、渡部

■ お問い合わせ 石狩市公民館

石狩市花川北6条1丁目42

TEL：0133-74-2249 FAX：0133-74-2249

E-mail：kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

HPアドレス：http://www.ishikari-c-college.com/